



**OMRON**

*Sensing tomorrow™*

**2013年度  
第3四半期決算  
投資家様向け説明会**

**2014年1月30日  
オムロン株式会社**



# 目次

1. 当社の現状認識	…	P. 2
2. 第3四半期業績結果と通期業績見通し		
第3四半期業績結果	…	P. 4
通期業績見通し	…	P.15
3. 参考資料	…	P.22

**\* 第3四半期業績結果および通期業績見通し説明後、  
ヘルスケア事業の戦略を説明予定**



# 当社の現状認識



## 【第3四半期実績】

- 第3四半期累計(4-12月)の売上総利益、営業利益、当期純利益の全てにおいて過去最高益を達成。
- 全セグメントで増収増益。売上は、特に車載、社会システム、ヘルスケア、その他事業が好調。営業利益では、制御機器、電子部品、車載、その他事業が大幅増加し、全社で大幅増収増益を達成。
- ただし、第3四半期(10-12月)は、第4四半期への経費執行の繰り延べがあり、営業利益は想定より上ぶれた。

## 【第4四半期、通期見通し】

- 第4四半期の事業環境は、前回見通し時点と同様に推移すると認識している。  
グローバル経済は徐々に回復傾向にあり、特に日本は緩やかな改善傾向が続いている。
- 通期では、売上・利益ともに為替影響を除く現地通貨ベースで見通し達成を見込み、過去最高の業績を狙う。



# 第3四半期業績結果



# 連結損益計算書（3Q累計）

➤ 大幅な増収増益。売上総利益、営業利益、純利益で過去最高益を達成。

（億円）

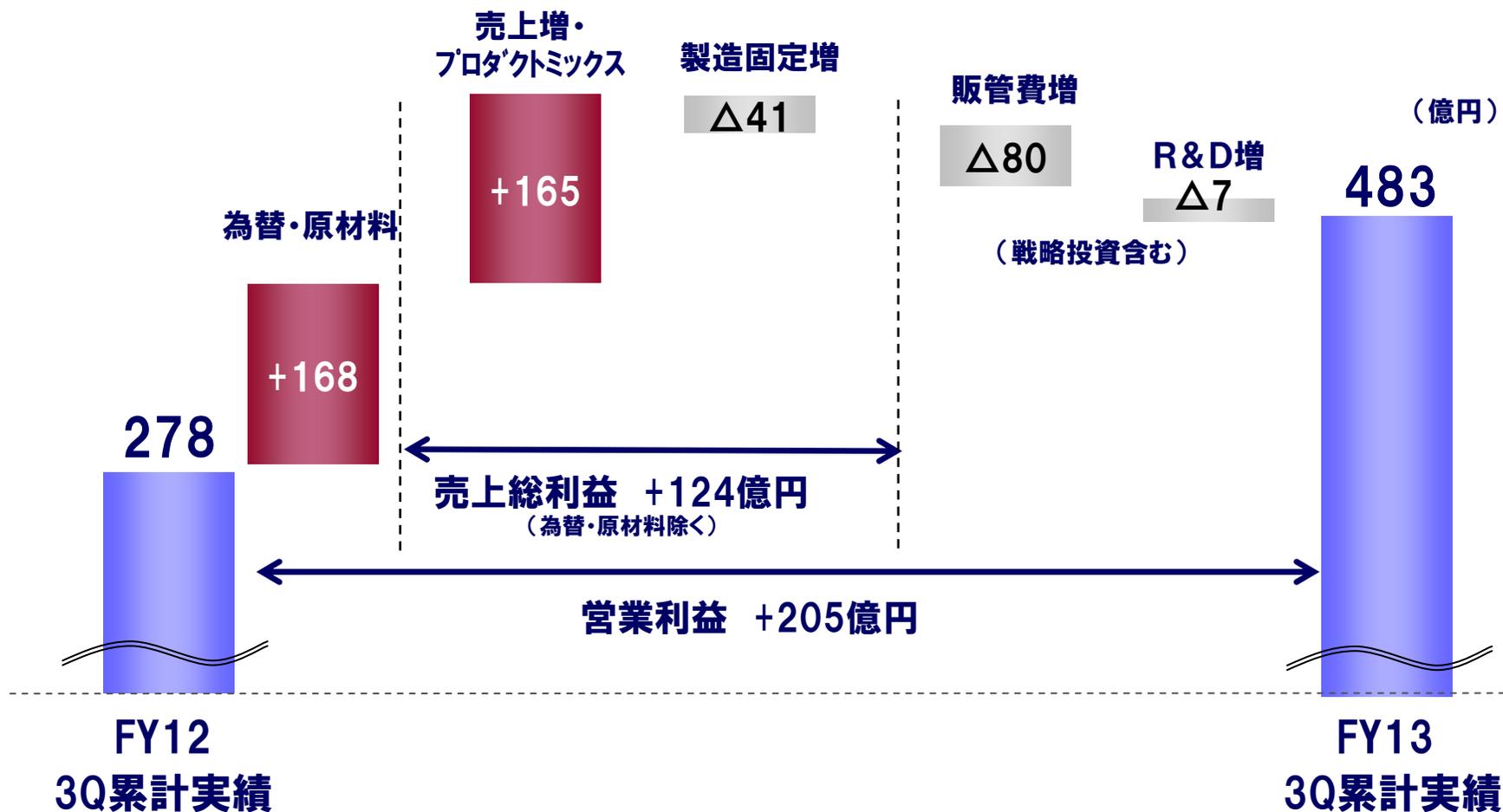
	2013年度 3Q累計実績	2012年度 3Q累計実績	前年同期比
売上高	5,524	4,637	+19.1%
売上総利益 (売上総利益率)	2,138 (38.7%)	1,710 (36.9%)	+25.1% (+1.8P)
販管費	1,316	1,110	+18.6%
R&D費	339	321	+5.4%
営業利益 (営業利益率)	483 (8.8%)	278 (6.0%)	+73.6% (+2.8P)
営業外費用	19	△ 4	-
税引前当期純利益	464	282	+64.5%
当期純利益	339	207	+64.1%

USDレート(円)	99.3	80.4	+18.9
EURレート(円)	132.1	103.2	+28.9
銅価格(円)	757	678	+79
銀価格(円)	73,672	80,542	△6,870



# 営業利益増減分析（3Q累計） <前年同期比>

➤ 売上増に加え、為替の効果もあり前年同期比でも大幅に営業利益増加。





# 連結貸借対照表

- ▶ 在庫は前年同期比で133億円の増加。(為替影響を除く前年同期比並)  
売上増加するものの、確実に在庫コントロールができています。

(億円)

	2013年12月末	2012年12月末	2013年3月末 (参考)
<b>資産の部</b>	<b>6,453</b>	<b>5,595</b>	<b>5,736</b>
現預金	800	547	557
売上債権	1,587	1,387	1,569
在庫	1,148	1,015	910
在庫(為替除く)	1,012	—	—
繰延税金、その他流動資産	353	301	301
固定資産	1,354	1,247	1,268
投資その他資産	1,211	1,098	1,131
<b>負債の部</b>	<b>2,163</b>	<b>2,099</b>	<b>2,049</b>
短期借入金	91	197	56
長期借入金	0	0	0
支払い手形及び買掛金等	811	771	756
退職給付引当金	526	563	569
その他負債	735	568	668
<b>純資産の部</b>	<b>4,290</b>	<b>3,496</b>	<b>3,688</b>
資本金・その他剰余金等	4,561	4,514	4,277
その他包括利益(損失)累計額	△130	△590	△443
自己株式	△164	△445	△164
非支配持分	23	17	18
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>6,453</b>	<b>5,595</b>	<b>5,736</b>



# 連結キャッシュ・フロー計算書

➤ 設備投資を実行しつつも、純利益の増加により、FCFは前年同期比で大幅増。

(億円)

	2013年度 3Q累計実績	2012年度 3Q累計実績	2012年度 通期実績 (参考)
営業活動によるキャッシュフロー	486	319	531
投資活動によるキャッシュフロー	△214	△204	△285
フリー・キャッシュフロー (FCF)	272	115	246
財務活動によるキャッシュフロー	△74	△43	△186
換算レート変動の影響	45	23	44
現金及び現金同等物の増減額	243	95	105
当四半期末の現金残高	800	547	557

設備投資	226	213	283
減価償却費	183	164	225

※四半期での設備投資額は、連結キャッシュフロー計算書の資本的支出を適用



# 参考：連結損益計算書（3Q）

➤ 3Qのみでも大幅増収増益。

（億円）

	2013年度 3Q実績	2012年度 3Q実績	前年同期比
売上高	1,927	1,595	+20.8%
売上総利益 (売上総利益率)	760 (39.5%)	592 (37.1%)	+28.3% (+2.4P)
販管費	466	389	+20.0%
R&D費	118	105	+12.4%
営業利益 (営業利益率)	176 (9.1%)	99 (6.2%)	+78.1% (+2.9P)
営業外費用	12	△ 11	-
税引前当期純利益	164	110	+49.0%
当期純利益	128	84	+51.8%

USDレート(円)	100.9	81.5	+19.4
EURレート(円)	137.6	106.2	+31.4
銅価格(円)	749	662	+87
銀価格(円)	70,850	85,960	△15,110



# 事業セグメント別 売上高（3Q累計）

➤ 全事業セグメントで前年同期比で大幅な売上増。

（億円）

	2013年度 3Q累計実績	2012年度 3Q累計実績	前年同期比
制御機器事業 (IAB)	2,122	1,925	+10.2%
電子部品事業 (EMC)	729	619	+17.7%
車載事業 (AEC)	923	717	+28.8%
社会システム事業 (SSB)	457	368	+24.1%
ヘルスケア事業 (HCB)	666	520	+28.2%
その他事業	581	442	+31.4%
消去調整他	46	46	△0.8%
合計	5,524	4,637	+19.1%



# 事業セグメント別 営業利益（3Q累計）

➤ 営業利益、営業利益率とも全事業セグメントで大幅増加。

（億円）

	2013年度 3Q累計実績	2012年度 3Q累計実績	前年同期差
制御機器事業 (IAB)	283 (13.3%)	216 (11.2%)	+67 (+2.1P)
電子部品事業 (EMC)	68 (9.3%)	32 (5.2%)	+36 (+4.1P)
車載事業 (AEC)	70 (7.6%)	41 (5.7%)	+29 (+1.9P)
社会システム事業 (SSB)	△19 (-)	△26 (-)	+7 (-)
ヘルスケア事業 (HCB)	64 (9.7%)	37 (7.2%)	+27 (+2.5P)
その他事業	71 (12.2%)	16 (3.6%)	+55 (+8.6P)
消去調整他	△54	△38	△16
合計	483 (8.8%)	278 (6.0%)	+205 (+2.8P)

※カッコ内の数字は外部売上高に対する営業利益率

※経営管理区分見直しにより、FY13より「EMC」傘下の一部を「IAB」の事業セグメントに含めています。これに伴い、FY12の営業利益を新管理区分に組替えて表示しています。



# 参考:事業セグメント別 売上高 (3Q)

➤ 全事業セグメントで前年同期比で大幅な売上増。

(億円)

	2013年度 3Q実績	2012年度 3Q実績	前年同期比
制御機器事業 (IAB)	742	626	+18.5%
電子部品事業 (EMC)	241	193	+24.8%
車載事業 (AEC)	329	244	+34.7%
社会システム事業 (SSB)	165	133	+24.1%
ヘルスケア事業 (HCB)	238	194	+22.5%
その他事業	196	187	+4.7%
消去調整他	16	17	△6.5%
合計	1,927	1,595	+20.8%



# 参考：事業セグメント別 営業利益（3Q）

➤ 制御機器、電子部品、車載事業で営業利益および営業利益率が増加。  
(億円)

	2013年度 3Q実績	2012年度 3Q実績	前年同期差
制御機器事業 (IAB)	104 (14.1%)	60 (9.6%)	+44 (+4.5P)
電子部品事業 (EMC)	29 (11.8%)	8 (4.4%)	+21 (+7.4P)
車載事業 (AEC)	27 (8.1%)	13 (5.2%)	+14 (+2.9P)
社会システム事業 (SSB)	△1 (-)	△7 (-)	+6 (-)
ヘルスケア事業 (HCB)	21 (8.6%)	18 (9.4%)	+3 (△0.8P)
その他事業	13 (6.7%)	22 (12.0%)	△9 (△5.3P)
消去調整他	△17	△16	△1
合計	176 (9.1%)	99 (6.2%)	+77 (+2.9P)

※カッコ内の数字は外部売上高に対する営業利益率

※経営管理区分見直しにより、FY13より「EMC」傘下の一部を「IAB」の事業セグメントに含めています。これに伴い、FY12の営業利益を新管理区分に組替えて表示しています。



# GLOBE STAGE 施策の進捗

- グローブステージのコンプリートに向けて、VG施策を着実に実行し、施策ごとの売上成長を実現。

(億円)

	2013年度 3Q累計実績	2012年度 3Q累計実績	前年同期比	2013年度 通期期初計画
IA事業売上高 (IAB+EMC)	2,851	2,544	+12%	3,760
新興国 売上高	1,838	1,348	+36%	2,300
環境事業関連 売上高	383	187	+105%	400



# 通期業績見通し



# 第4四半期の前提

## 第4四半期の外部環境認識

- グローバル経済は徐々に回復傾向
- 地域別の経済環境
  - 国内: 緩やかな改善傾向
  - 海外: 米国: 自動車を中心に設備投資需要は堅調
  - 欧州: 景気回復基調に安定感あり
  - 中国: 景気不透明感が継続
  - 新興国: 底堅い経済成長があるものの一部で鈍化

## 前提条件(為替／原材料価格の第4四半期の前提): 変更せず

為替: USD ... 95円  
 EUR ... 130円

(前回見通し: USD ... 95円、EUR ... 130円)

1円変動による影響額(通期)

通貨	売上への影響額(通期)	営業利益への影響額(通期)
USD	約31億円	約5億円
EUR	約8億円	約4億円

原材料: 銀 ... 76,000円/kg  
 銅 ... 750円/kg

(前回見通し: 銀 ... 76,000円/kg、銅 ... 750円/kg)

価格変動による影響額(通期)

原材料	変動額	営業利益への影響額
銀	1,000円/kg	約1億円
銅	10円/kg	約1億円



# 事業セグメント別 事業環境認識（4Q）

	4Qの事業環境認識
<b>制御機器事業</b> (IAB)	<b>国内:</b> 半導体、電子部品、自動車関連投資が回復傾向。 <b>海外:</b> 米州 :北米での自動車関連投資の堅調継続。 欧州 :景気の底打ち感あり。 東南アジア:電子部品・自動車等投資が依然低調。 中華圏 :底打ち感はあるものの、不透明感継続。
<b>電子部品事業</b> (EMC)	<b>国内:</b> 白物家電向け需要は緩やかに増加。 <b>海外:</b> 欧米・アジアエリアでの需要は弱含み。 中国の需要は横ばい。
<b>車載事業</b> (AEC)	<b>国内:</b> 軽自動車を中心に好調。 <b>海外:</b> 北米、中国市場は堅調。アジアでは通貨安に伴う燃料高騰や補助金終了などにより減速。
<b>社会システム事業</b> (SSB)	駅務機器の更新需要が引続き堅調。 環境関連事業はエンジニアリング、保守メンテ事業の需要拡大継続。
<b>ヘルスケア事業</b> (HCB)	<b>国内:</b> ヘルスケア・医療データを活用した新たな事業機会の拡大。 <b>海外:</b> 欧米堅調。中国はネット販売好調。東南アジア景況感悪化。
<b>その他事業</b> (環境・バックライト・MD・電子)	環境関連事業のパワコンは好調持続、バックライト事業は堅調。



# 2013年度 通期見通し

- 売上・利益ともに前回見通しを据え置く。
- 戦略投資を実行しつつ、大幅な増収増益を達成する。

(億円)

	2013年度 通期見通し	2012年度 通期実績	前年度比・差	2013年度 期初計画 (参考)
売上高	7,500	6,505	+15.3%	7,100
売上総利益率	39.0%	37.1%	+1.9P	39.0%
営業利益	650	453	+43.4%	580
当期純利益	430	302	+42.4%	400
EPS(円)	195.3	137.2	+58.1	181.7



# 事業セグメント別 通期売上高見通し

➤ 前回見通しを据え置き、全事業セグメントで大幅な売上増を見込む。

(億円)

	2013年度 通期見通し	2012年度 実績	前年度比	2013年度 期初計画 (参考)
制御機器事業 (IAB)	2,830	2,630	+7.6%	2,820
電子部品事業 (EMC)	980	841	+16.5%	940
車載事業 (AEC)	1,210	976	+23.9%	1,085
社会システム事業 (SSB)	830	688	+20.7%	760
ヘルスケア事業 (HCB)	880	715	+23.0%	825
その他事業	720	592	+21.5%	620
消去調整他	50	63	△20.6%	50
合計	7,500	6,505	+15.3%	7,100



# 事業セグメント別 通期営業利益見通し

➤ 前回見通しを据え置き、全事業セグメントで大幅な利益増を見込む。

(億円)

	2013年度 通期見通し	2012年度 実績	前年度差	2013年度 期初計画 (参考)
制御機器事業 (IAB)	370 (13.1%)	313 (11.9%)	+57 (+1.2P)	365 (12.9%)
電子部品事業 (EMC)	85 (8.7%)	44 (5.2%)	+41 (+3.5P)	70 (7.4%)
車載事業 (AEC)	85 (7.0%)	50 (5.1%)	+35 (+1.9P)	70 (6.5%)
社会システム事業 (SSB)	55 (6.6%)	29 (4.2%)	+26 (+2.4P)	45 (5.9%)
ヘルスケア事業 (HCB)	75 (8.5%)	44 (6.2%)	+31 (+2.3P)	70 (8.5%)
その他事業	70 (9.7%)	25 (4.3%)	+45 (+5.4P)	35 (5.6%)
消去調整他	△90	△52	△38	△75
合計	650 (8.7%)	453 (7.0%)	+197 (+1.7P)	580 (8.2%)

※カッコ内の数字は外部売上高に対する営業利益率

※経営管理区分見直しにより、FY13より「EMC」傘下の一部を「IAB」の事業セグメントに含めています。これに伴い、FY12の営業利益を新管理区分に組替えて表示しています。



# 主要経営指標

➤ ROICなどの経営指標を活用した事業運営を行い、企業価値を高めていく。

経営指標	2013年度見通し	2013年度期初計画	2012年度実績
売上総利益率	39%	39%	37.1%
営業利益率	8.7%	8.2%	7.0%
ROE	11%程度	10%超	8.8%
ROIC	11%程度	10%超	8.6%

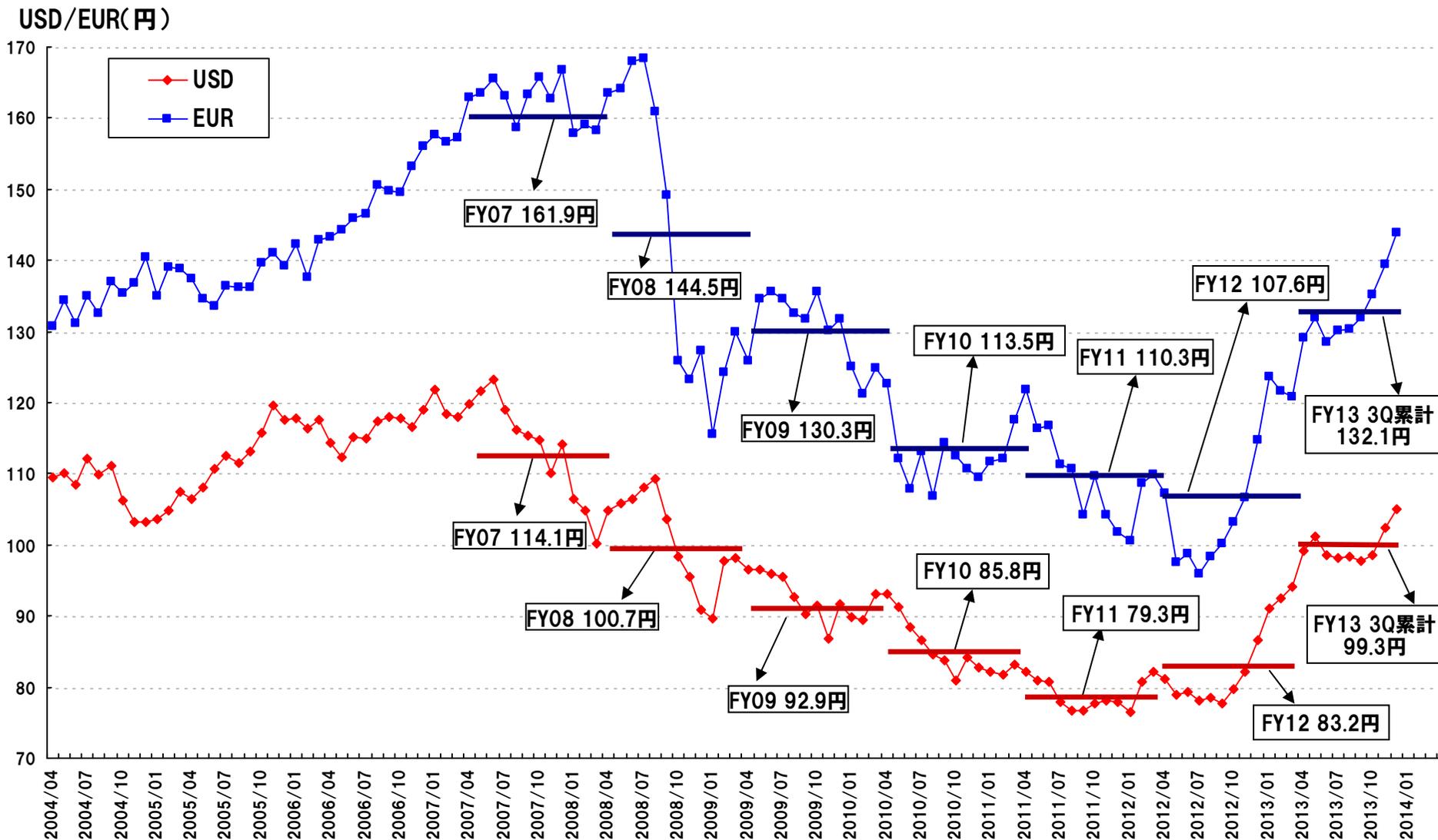
ROIC=当期利益／投下資本



# 参考資料

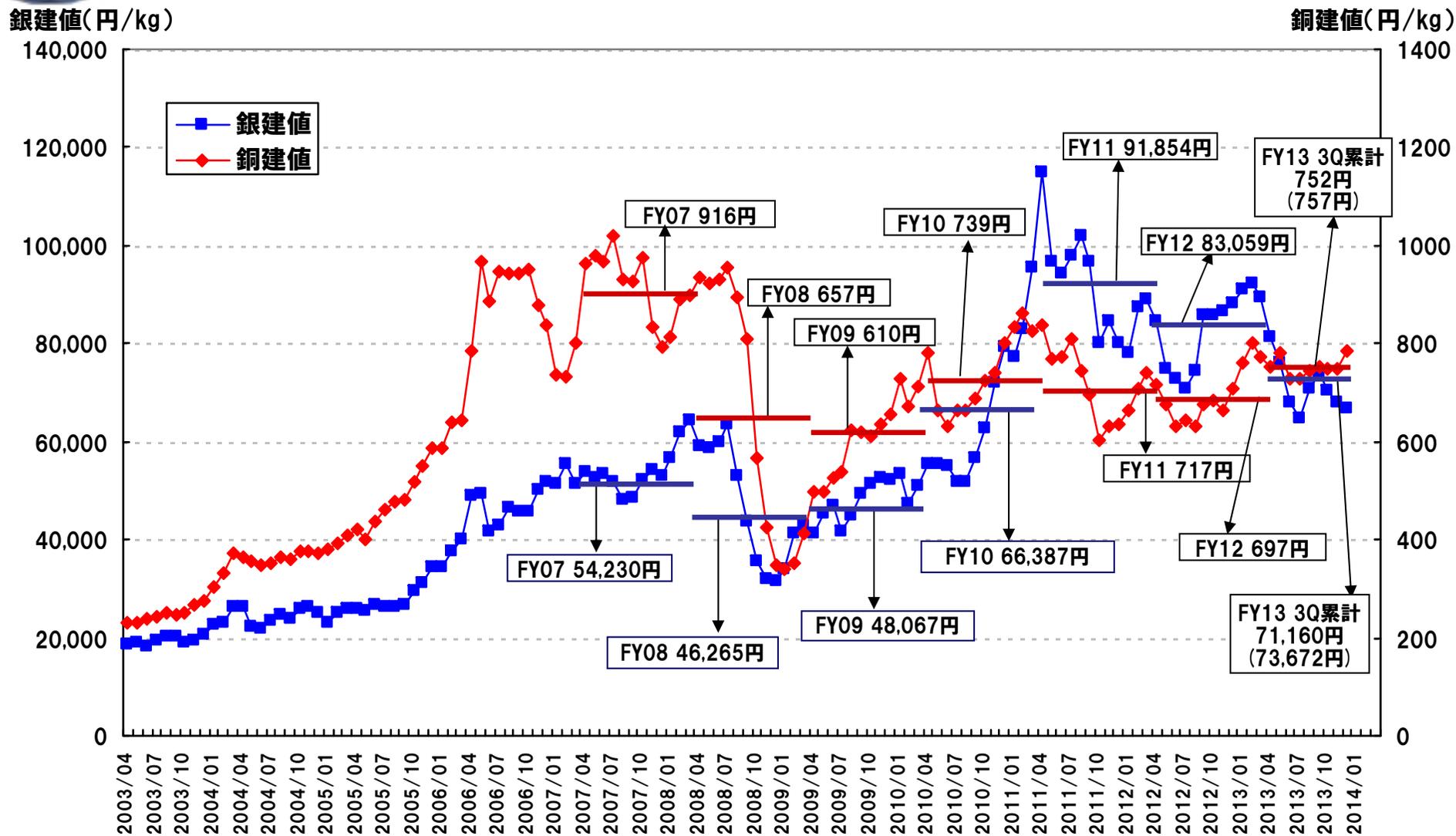


# 為替レートの推移(ドル、ユーロ)





# 原材料価格の推移(銀、銅)



※グラフ中の数値は、期中の建値の単純平均値、FY13 3Q累計のカッコ内数値は決算数値算出用の平均値



# オムロンの事業内容

## (その他事業)

液晶バックライト、半導体・MEMS、  
省エネ・環境ビジネス、電子機器など

## (エレクトロニクス & メカニカルコンポーネンツ)

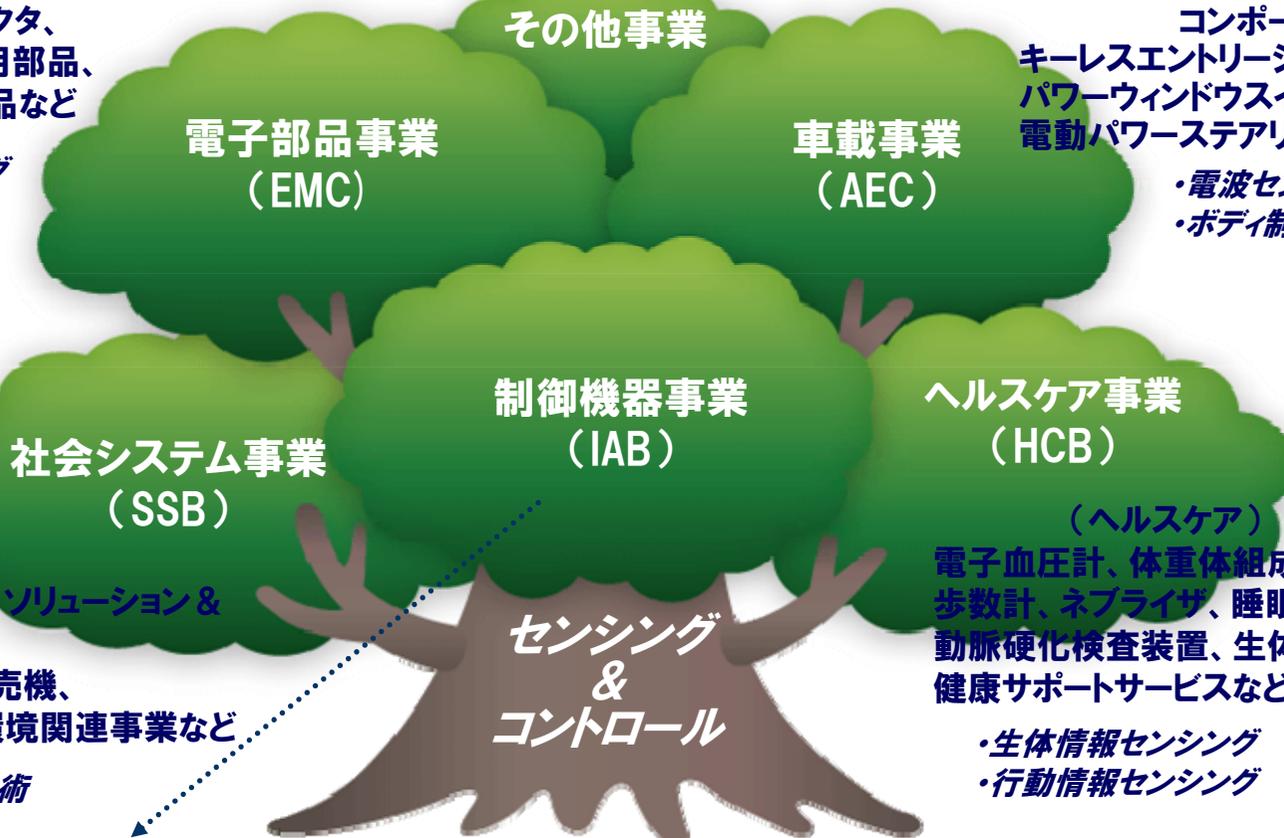
リレー、スイッチ、コネクタ、  
アミューズメント機器用部品、  
モバイル機器搭載部品など

- ・電気信号センシング
- ・電流・電圧制御

## (オートモーティブエレクトロニクス コンポーネンツ)

キーレスエントリーシステム、  
パワーウィンドウスイッチ、  
電動パワーステアリングシステムなど

- ・電波センシング
- ・ボディ制御



## (ソーシャルシステムズ・ソリューション & サービス)

自動改札機、自動券売機、  
交通管制システム、環境関連事業など

- ・カード・切符搬送技術
- ・車/人 センシング

## (インダストリアルオートメーション)

近接/光電/視覚センサ、PLC、温度調節器、  
セーフティ機器、各種検査装置など

- ・変位・測長センシング
- ・温度コントロール
- ・マシンコントロール
- ・画像センシング

## ヘルスケア事業 (HCB)

### (ヘルスケア)

電子血圧計、体重体組成計、電子体温計、  
歩数計、ネプライザ、睡眠計、  
動脈硬化検査装置、生体情報モニタ、  
健康サポートサービスなど

- ・生体情報センシング
- ・行動情報センシング

連結子会社数等	156
持分法適用関連会社数	10

※2013年12月末時点



**<注意事項>**

1. 当社の連結決算は米国会計基準を採用しています。
2. 業績見通し等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なることがあります。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、( i ) 当社の事業領域を取り巻く日本および海外の経済情勢、( ii ) 当社製品・サービスに対する需要動向、( iii ) 新技術開発・新商品開発における当社グループの能力、( iv ) 資金調達環境の大幅な変動、( v ) 他社との提携・協力関係、( vi ) 為替・株式市場の動向、( vii ) 事故・震災などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

**<お問い合わせ>**

**オムロン株式会社**

**経営IR室 経営IR部**

**電話** : 03-6718-3421

**E-mail** : [omron\\_ir@omron.co.jp](mailto:omron_ir@omron.co.jp)

**HPアドレス** : [www.omron.co.jp](http://www.omron.co.jp)